

霧島山

新燃岳

火山活動度レベル

レベル 1 (静穏な火山活動)

概況

火山性地震は少なく、火山活動は静穏に経過しました。

・噴気の状態

監視カメラでは、火口縁を超える噴気は観測されませんでした。

・地震・微動活動の状況(表 1、図 1、図 4)

火山性地震は、日回数 0 ~ 2 回と少なく、静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

表 1 最近 1 年間の新燃岳付近を震源とする地震・微動回数(2005 年 8 月 ~ 2006 年 7 月)

2005 ~ 2006 年	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
地震回数	4	1	5	6	2	181	275	210	53	37	18	9
微動回数	0	0	0	0	0	1	7	0	0	0	0	0

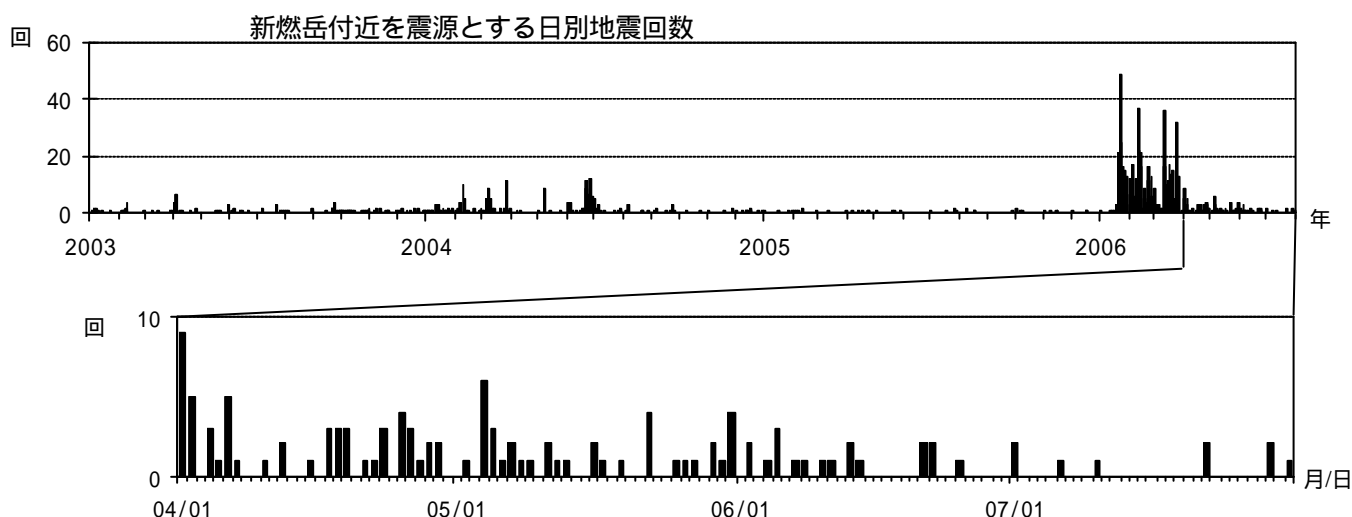


図 1 新燃岳付近の火山活動経過図(2003 年 1 月 ~ 2006 年 7 月)

火山性地震は日回数 0 ~ 2 回と少なく、静穏に経過しました。

この資料は気象庁の他、東京大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータ等を利用して作成しています。また、地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の数値地図 50mメッシュ(標高) 25000 分の 1 の地形図を使用しています(承認番号: 平 17 総使、第 503 号)

御鉢

火山活動度レベル

レベル 1 (静穏な火山活動)

概 況

火山性地震は少なく、火山活動は静穏に経過しました。

・噴気の状況(図 3 の)

監視カメラでは、火口縁を超える噴気は観測されませんでした。

・地震・微動活動の状況(表 2、図 3、図 4)

火山性地震は、日回数 0 ~ 5 回と少なく、静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況(図 5)

GPS 連続観測による地殻変動観測では、長期的には高千穂峰や中岳がわずかに南東に動く傾向が観測されています。

表 2 御鉢付近を震源とする最近 1 年間の地震・微動回数(2005 年 8 月 ~ 2006 年 7 月)

2005 ~ 2006 年	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
地震回数	3	1	0	1	1	3	5	3	4	8	16	16
微動回数	0	0	1	0	0	10	10	6	2	2	3	0

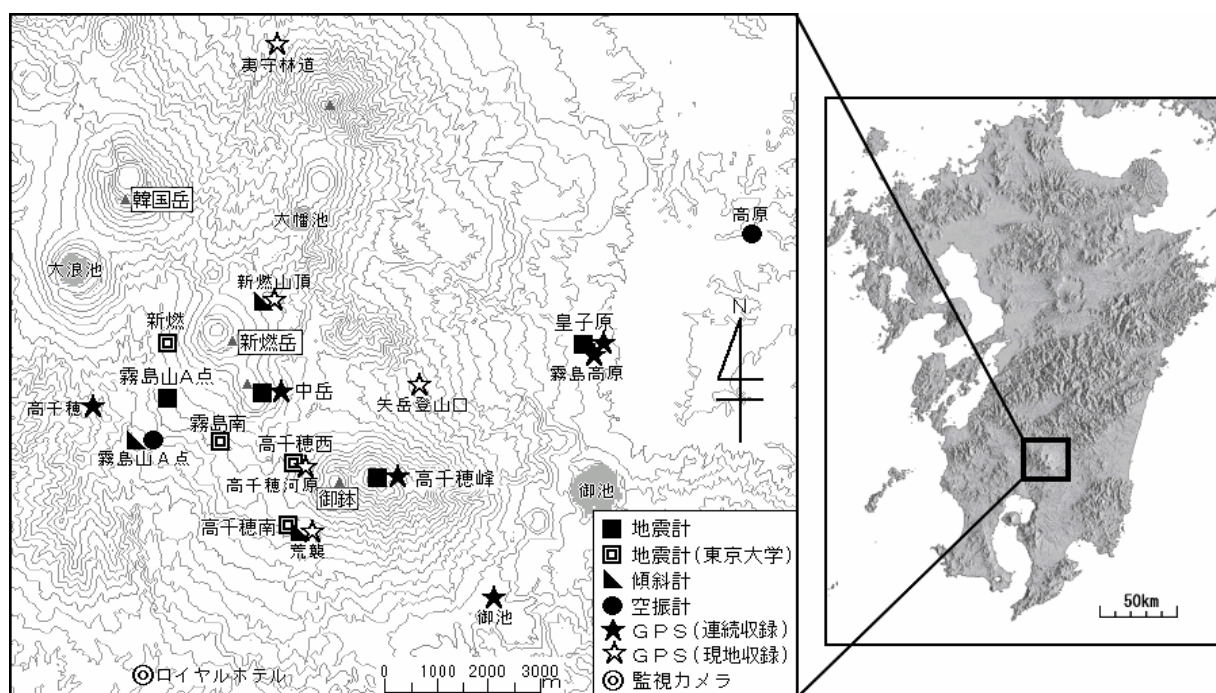


図 2 霧島山広域観測点位置図(気象庁監視)

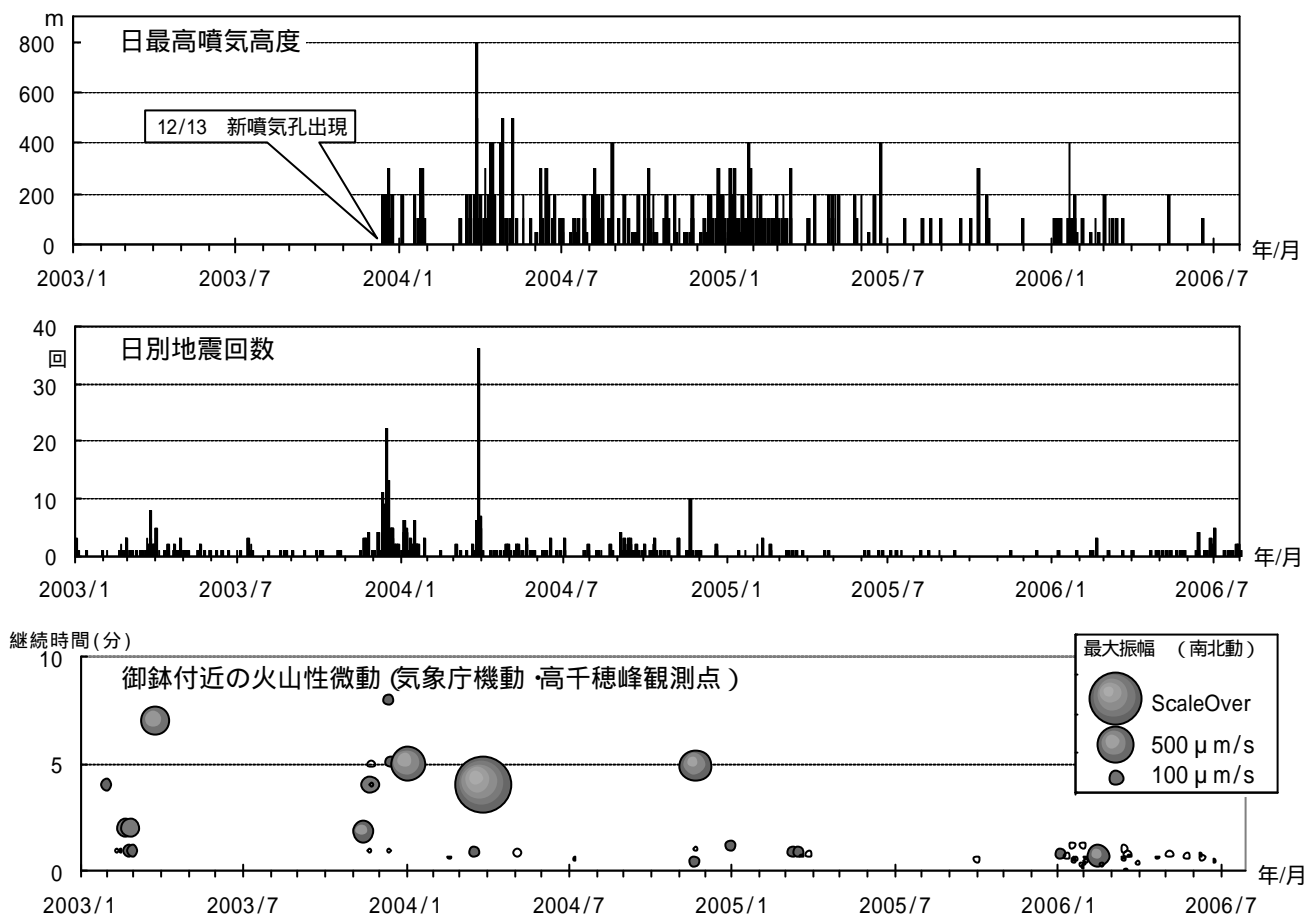


図3 御鉢付近の火山活動経過図(2003年1月~2006年7月)

監視カメラでは、火口縁を超える噴気は観測されませんでした。

火山性地震は少ない状態が続いています。

7月は火山性微動は観測されませんでした。

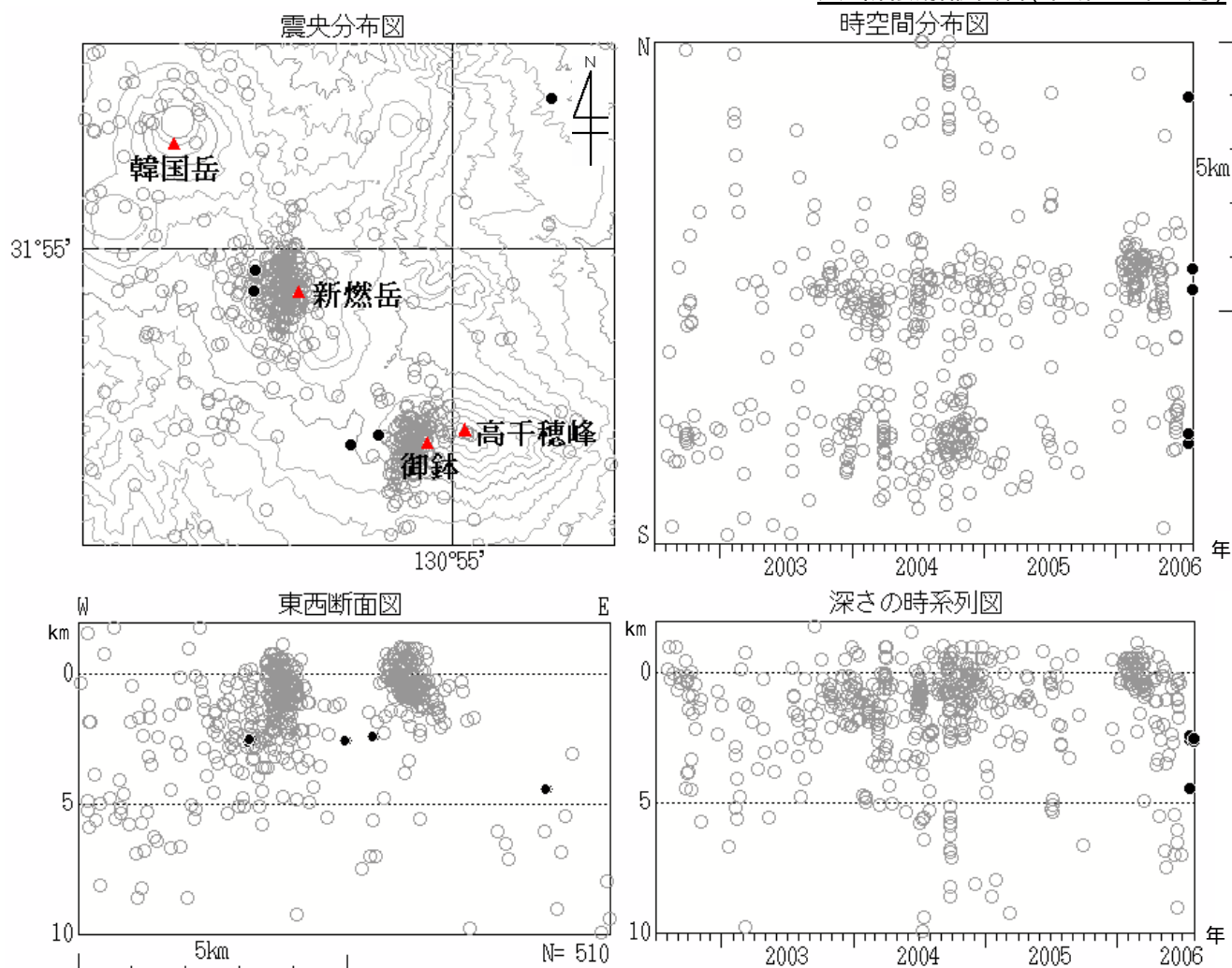


図4 震源分布図(2002年7月～2006年7月)

7月は震源の求まった地震は5個でした。

今期間の震源は黒丸で表示しています。

本資料は、気象庁データの外、東京大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを用いて作成しています。本資料の地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を利用しています。

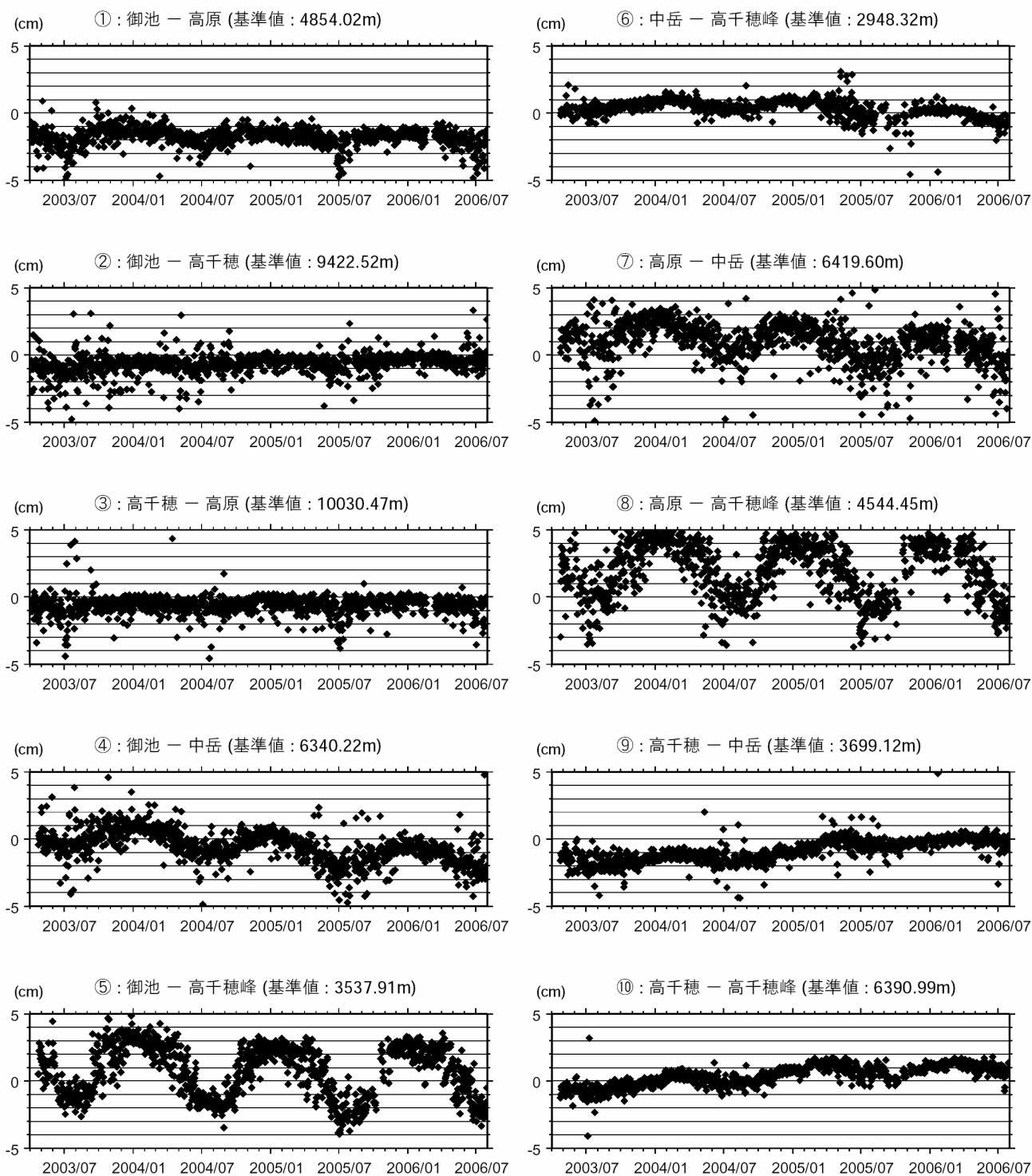


図 5 GPS による基線長変化(2003 年 4 月 ~ 2006 年 7 月) 基線長変化グラフの空白部分は欠測

長期的には、中岳や高千穂峰がわずかに南東に動く傾向が観測されています。

短期の大きな変動は季節変化によるものです。これは観測点間の標高差が大きいほど顕著に現れます。

